

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 令和6年度の進捗状況

令和7年9月

長崎県企画部政策企画課

目 次

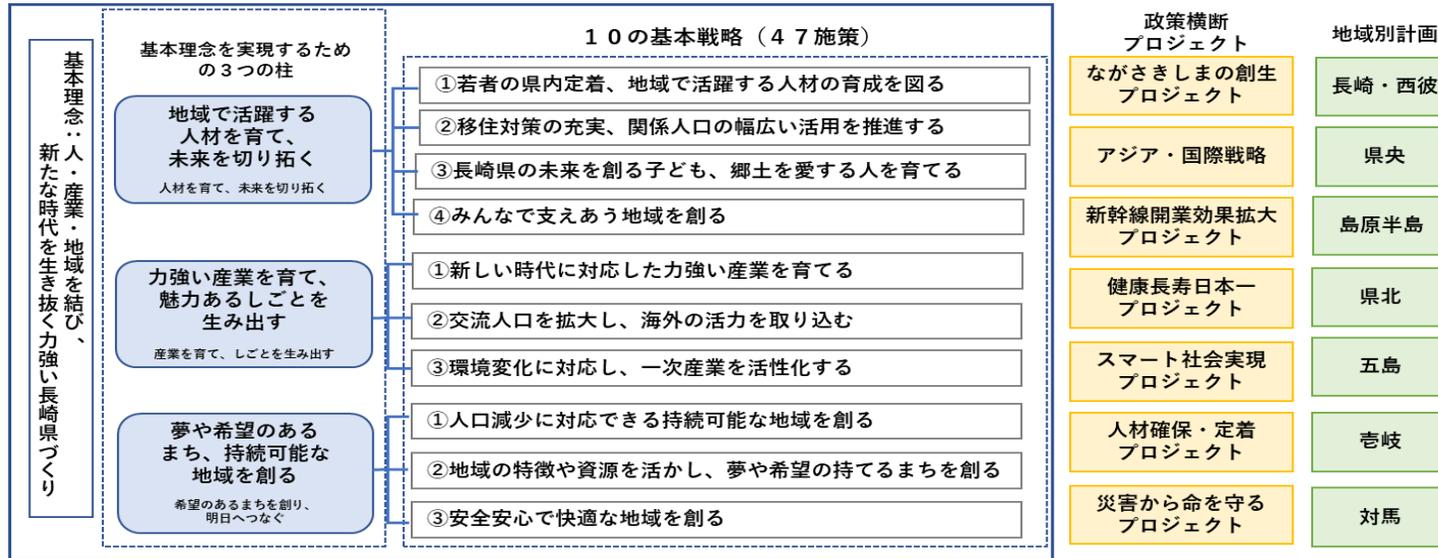
1	はじめに	3
2	指標全体の進捗状況	4－5
3	進捗状況の分析結果の活用等	5
4	施策の進捗状況	6－8
5	3つの柱及び基本戦略別の指標の進捗状況	9－12
6	政策横断プロジェクトの進捗状況	13
7	地域別計画の進捗状況	13

1 はじめに

長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025（計画期間：令和3年度～令和7年度）については、県民の理解と信頼を深めるため、適切な指標を設定し、毎年度の進捗状況の評価・分析を実施し、その結果を分かりやすく公表することとしています。

総合計画の体系と評価の対象

評価の対象は、総合計画に掲げる10の基本戦略を構成する47の施策と7つの政策横断プロジェクト及び7つの地域別計画とし、指標は以下のとおりです。



体系		指標	備考
施策	47 施策	65 指標	基本理念と3つの柱の実現に向けて掲げる10の基本戦略を構成する47の施策ごとに設定した成果指標
事業群	172 事業群	212 指標	47の施策を構成する172の事業群に設定した指標
政策横断プロジェクト	7 プロジェクト	10 指標	長崎県の強みや取り巻く情勢を踏まえた長崎ならではの戦略的な取組を横断的に展開するプロジェクトに掲げた指標
地域別計画	7 地域	21 指標	各地域のめざす姿として設定した指標

※令和5年度に総合計画の一部改訂により変更を行った指標については、改訂後の指標数を計上しております。

2 指標全体の進捗状況

総合計画の各施策の目標として掲げた「施策の成果指標」及び「事業群の指標」をあわせた、277項目の指標のうち、実績値が把握できていないものなど11項目を除く、評価が可能な266項目の進捗状況は、

- ・最終目標をすでに達成したもの（達成）及び実績が判明している直近の年度において目標を達成したもの（順調） 140項目（53%）
 - ・実績が判明している直近の年度において目標を達成していないものの改善傾向にあるもの（やや遅れ） 70項目（26%）
 - ・実績が判明している直近の年度において目標を達成しておらず進捗に課題があると考えられるもの（遅れ） 56項目（21%）
- となっています。（表1）

【表1】施策・事業群指標の進捗状況

3つの柱	基本戦略	指標総数 ①	実績未把握等 ②	評価可能指標数 ③(①-②)	③の内訳		
					達成・順調	やや遅れ	遅れ
地域で活躍する人材を育て、未来を切り拓く	1-1	107	0	107	54 (50%)	32 (30%)	21 (20%)
	1-2						
	1-3						
	1-4						
力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す	2-1	68	6	62	29 (47%)	18 (29%)	15 (24%)
	2-2						
	2-3						
夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る	3-1	102	5	97	57 (59%)	20 (21%)	20 (21%)
	3-2						
	3-3						
合計		277	11	266	140 (53%)	70 (26%)	56 (21%)

※各数値は四捨五入による端数処理のため内数の合計が100%にならない場合があります。以下同様。

- ◆「達成」…最終年度の目標値を既に現時点で達成したもの（累計ベースの指標のみ該当）
- ◆「順調」…実績が判明している直近の年度において目標値を達成したもの（「達成」に該当するものを除く）
- ◆「やや遅れ」…実績が判明している直近の年度において目標値を達成できなかったが、基準値と比較すると改善傾向にあり、かつ、目標値に対する実績値の割合が70%以上のもの
- ◆「遅れ」…実績が判明している直近の年度において目標値を達成できず、基準値よりも実績値が悪化したもの。または、目標値に対する実績値の割合が70%未満のもの
ただし、目標値が基準値を下回るものとして設定されている場合は、実績が基準値を下回っているだけで「遅れ」とはならない

令和5年度の進捗状況と比較すると、評価可能指標数は266項目から変動なく、そのうち「達成・順調」が4項目増え全体の53%、「やや遅れ」が2項目減り全体の26%、「遅れ」が2項目減り全体の21%となっております。県民、民間団体等への情報発信・周知啓発の促進や市町との連携の強化の効果、計画的なインフラ整備の推進等により、令和5年度の進捗状況が「遅れ」であった58指標のうち3項目が「達成・順調」に、12項目が「やや遅れ」に改善、令和5年度の進捗状況が「やや遅れ」であった72項目のうち12項目が「達成・順調」に改善しており、合わせて27項目については令和5年度から進捗が図られています。

また、「やや遅れ」であった70項目のうち約6割の40項目については達成率が90%以上となっていることから、全体的な進捗としては、目標達成に向けて取組が進んでいるものと認識しております。

一方で、エネルギー・物価高騰、人口減少・少子高齢化における地域や産業の担い手不足等の影響も一因となり、令和5年度の進捗状況と比較し、「順調・達成」であった11項目が「やや遅れ」または「遅れ」に、「やや遅れ」であった9項目が「遅れ」となっており、合わせて20項目については令和5年度から進捗に遅れがみられています。

今年度は計画期間の最終年度であり、最終目標の達成に向けて、今後も引き続き社会経済情勢の変化にも的確に対応しながら、より一層の施策の着実な推進を図りたいと考えています。

3 進捗状況の分析結果の活用等

進捗状況の分析結果については、施策の重点化や見直し、新たな施策の企画立案等に反映させるほか、次期総合計画の策定においても活用し、取組の強化・拡充を図ってまいります。

総合計画に掲げた各事業群の指標の進捗状況の詳細な要因分析や、今後の取組方針の検討等は、毎年度実施する「事業群評価」において公表しています。

4 施策の進捗状況

施策の進捗状況は、施策毎に設定した「成果指標」の進捗状況により評価しています（評価方法は、下記のとおり）。

47の施策のうち、成果指標の実績値が把握できていないもの1項目を除いた46項目の令和6年度の進捗状況は、「達成」が3施策、「順調」が19施策、「やや遅れ」が14施策、「遅れ」が10施策となっています。（表2）

【表2】 総合計画に掲げる47の施策の進捗状況

調書上の区分	件数	構成比	備考
達成	3件	6%	
順調	19件	40%	
やや遅れ	14件	30%	
遅れ	10件	21%	
-	1件	2%	判定不能（実績値未公表による）
合計	47件	100%	

※各数値は四捨五入による端数処理のため内数の合計が100%にならない場合があります。以下同様。

【参考】 施策の進捗状況の評価方法

◆ 施策の進捗状況の評価方法

総合計画に掲げる47の施策毎に1～3項目設定された「施策の成果指標」の目標値に対する進捗状況により判定。

《例1》基本戦略1-1「若者の県内定着、地域で活躍する人材の育成を図る」

施策1「将来を担う若者の就業支援と魅力的な職場づくりの促進」の場合

成果指標①「県内高校生の県内就職率」…順調

②「県内大学生の県内就職率」…やや遅れ



施策の進捗「やや遅れ」

《例2》基本戦略3-3「安全安心で快適な地域を創る」

施策1「犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進」の場合

成果指標①「刑法犯認知件数（全国トップレベルの治安水準の維持）」…遅れ

②「年間の交通事故死者数」…順調



施策の進捗「やや遅れ」

【表3】施策別の進捗状況（1）

3つの柱	基本戦略	施策名		達成状況
地域で活躍する 人材を育て、未 来を切り拓く	1-1	施策1	将来を担う若者の就業支援と魅力的な職場づくりの促進	やや遅れ
		施策2	大学と連携した地域が求める人材の育成と地元定着の推進	やや遅れ
		施策3	男女が性別にかかわらず個性と能力を発揮できる社会づくり	やや遅れ
		施策4	キャリア教育の推進と企業を支える人材の育成・確保	順調
		施策5	地域に密着した産業の担い手の確保・育成	やや遅れ
		施策6	医療・介護・福祉人材の育成・確保	やや遅れ
		施策7	外国人材の活用による産業、地域の活性化	順調
		施策8	いつまでも健康で生涯を通じて学び、活躍できる社会の実現	順調
	1-2	施策1	ながさき暮らしUターン対策の推進	遅れ
		施策2	関係人口との交流促進による地域活力の向上、移住者の裾野の拡大	順調
	1-3	施策1	結婚、妊娠・出産から子育てまでの一貫した支援	遅れ
		施策2	郷土を愛し、地域を支える心豊かな人材の育成	やや遅れ
		施策3	安心して子育てできる環境づくり	順調
		施策4	学力の向上と一人一人に対応した教育の推進	順調
		施策5	グローバル化社会を生き抜く力を持った人材づくり	遅れ
		施策6	安全・安心が確保された教育環境の整備	順調
		施策7	「地域みんなで子どもを育み、家庭教育を支援する」体制づくり	順調
	1-4	施策1	誰もが安心して暮らし、社会参加できる地域共生社会の推進	遅れ
		施策2	きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	遅れ
	力強い産業を育 て、魅力あるしご とを生み出す	2-1	施策1	成長分野の新産業創出・育成
施策2			スタートアップの創出	順調
施策3			製造業・サービス産業の地場企業成長促進	やや遅れ
施策4			戦略的、効果的な企業誘致の推進	やや遅れ
2-2		施策1	地域に新たな価値を付加する魅力ある観光まちづくりの推進	遅れ
		施策2	県産品のブランド化と販路拡大	順調
		施策3	アジアをはじめとした海外活力の取り込み	遅れ
2-3		施策1	農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化	遅れ
		施策2	漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備	順調
	施策3	養殖業の成長産業化と加工・供給体制の強化	やや遅れ	

【表3】施策別の進捗状況（2）

3つの柱	基本戦略	施策名		達成状況		
夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る	3-1	施策1	地域活動を行う多様な主体が支えあう、持続可能な地域づくりの推進	やや遅れ		
		施策2	地域の活力と魅力にあふれる農山漁村づくり	順調		
		施策3	地域の医療、介護等のサービス確保	達成		
		施策4	離島・半島等のくらしと交流を支える地域公共交通の確保	やや遅れ		
		施策5	ICTを活用した地域活性化と行政運営の効率化	順調		
		施策6	持続可能なインフラの整備及び利活用	達成		
	3-2	施策1	人流・物流を支える交通ネットワークの確立	順調		
		施策2	九州新幹線西九州ルート整備と開業効果の拡大	達成		
		施策3	持続可能で魅力ある都市・地域づくり	やや遅れ		
		施策4	しまや半島など地域活性化の推進	やや遅れ		
		施策5	特色ある文化資源・スポーツによる地域活性化	遅れ		
		施策6	国際交流と平和発信の推進	順調		
	3-3	施策1	犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進	やや遅れ		
		施策2	食品の安全・安心の確保と消費生活の安定・向上	順調		
		施策3	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり	順調		
		施策4	豊かできれいな海づくり、くらしやすい環境づくりの推進	遅れ		
		施策5	脱炭素社会の実現を目指した快適なライフスタイルの普及	順調		
		施策6	人と自然が共生する持続可能な地域づくり	順調		
合計	47 施策	達成:3	順調:19	やや遅れ:14	遅れ:10	-:1

5 3つの柱及び基本戦略別の指標の進捗状況

将来像の実現に向けて掲げる3つの柱の下に、10の基本戦略を定めており、その指標の進捗状況は、「2 指標全体の進捗状況」において、評価・分析を行いました。3つの柱毎の指標の進捗状況（図1）は、次のとおりとなっています。

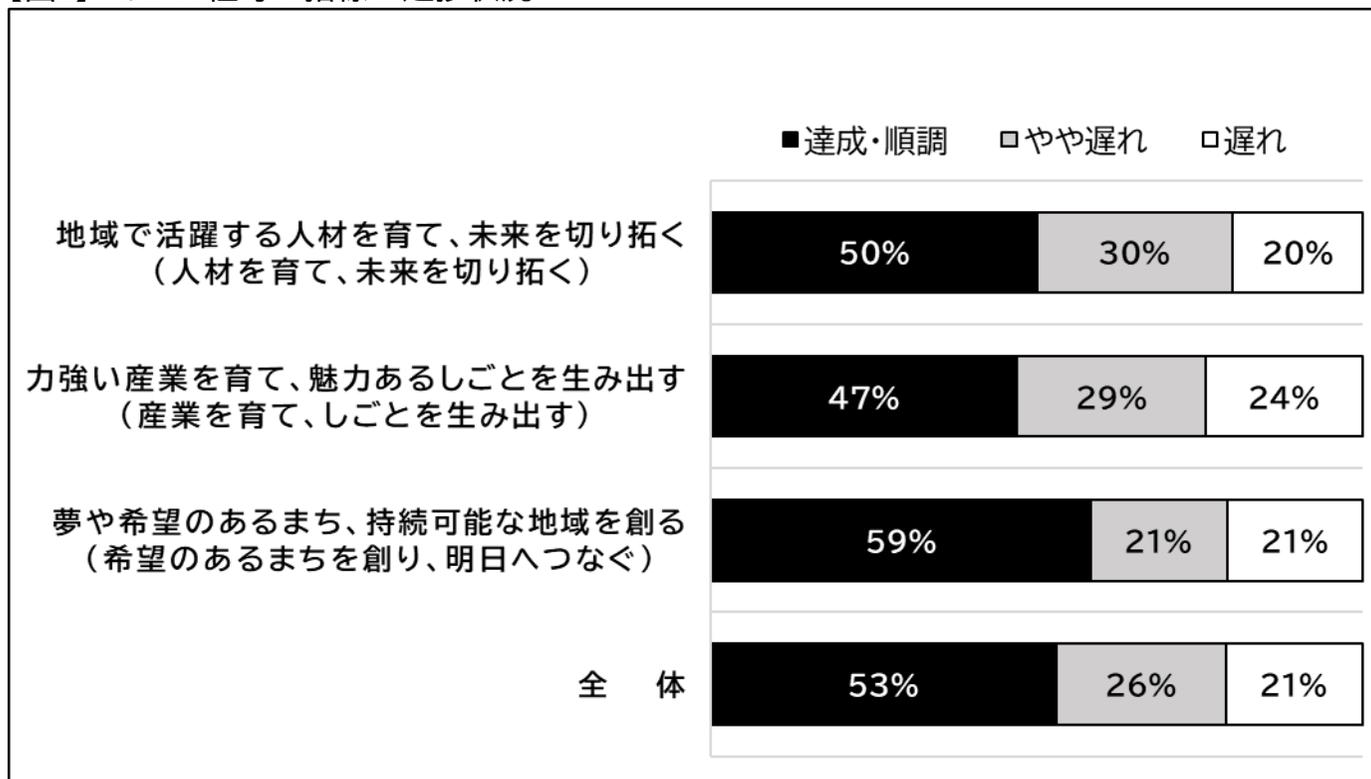
「1 地域で活躍する人材を育て、未来を切り拓く」は、前年度と比較すると、達成・順調となった割合に変化はなく、やや遅れの割合が1ポイント減少、遅れの割合が1ポイント増加と、ほぼ前年度と同様の進捗状況となっています。

「2 力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す」は、前年度と比較すると、達成・順調となった割合が2ポイント減少しているものの、やや遅れの割合が7ポイント増加、遅れが5ポイント減少となっており、全体的にやや改善傾向がみられます。

「3 夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る」は、前年度と比較すると、遅れとなった割合に変化はないものの、達成・順調となった割合が5ポイント増加、やや遅れとなった割合が5ポイント減少となっており、進捗状況に改善がみられます。

3つの柱全体における達成・順調となった割合は、前年度から2ポイント増加し53%、やや遅れとなった割合は1ポイント減少し26%、遅れとなった割合は1ポイント減少し21%となっており、全体的な指標の進捗状況についてはやや改善がみられるものの、ほぼ前年度と同様となっております。

【図1】 3つの柱毎の指標の進捗状況

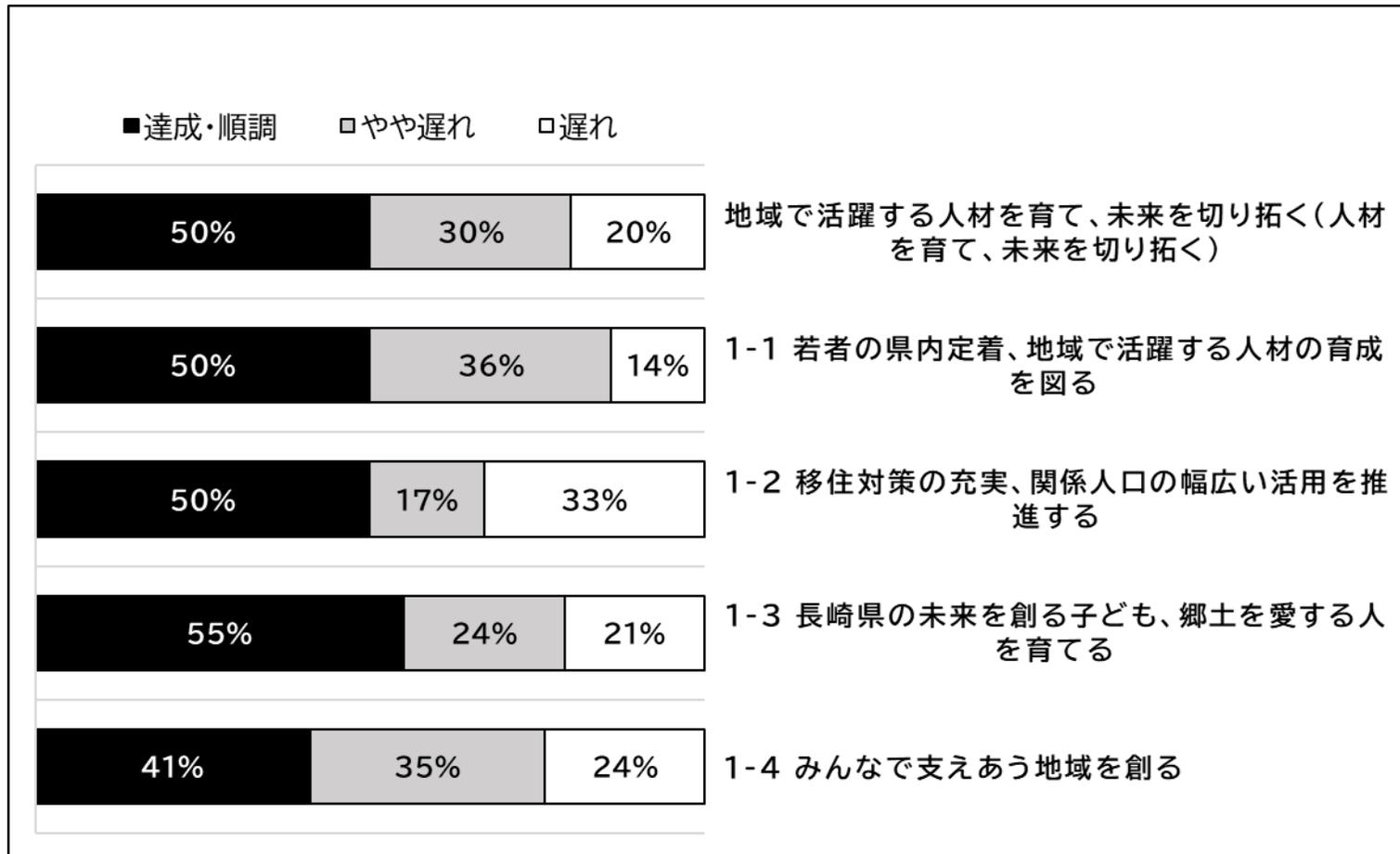


(資料) 3つの柱毎の内訳

【1 地域で活躍する人材を育て、未来を切り拓く】

- 基本戦略1-1では、前年度から達成・順調となった割合は変わらないものの、遅れとなった割合が21%から14%に7ポイント減少となっており、進捗状況に改善傾向がみられる。また、基本戦略1-4も、達成・順調となった割合が35%から41%に6ポイント増加、遅れとなった割合が35%から24%に11ポイント減少となっており進捗状況に改善がみられる。
- 基本戦略1-2では、やや遅れとなった割合が50%から17%に33ポイント減少、遅れとなった割合が0%から33%に33ポイント増加と、進捗状況に遅れがみられる。
- 基本戦略1-3では、前年度から達成・順調となった割合が59%から55%に4ポイント減少、遅れとなった割合が12%から21%に9ポイント増加となっており、進捗状況に遅れがみられる。

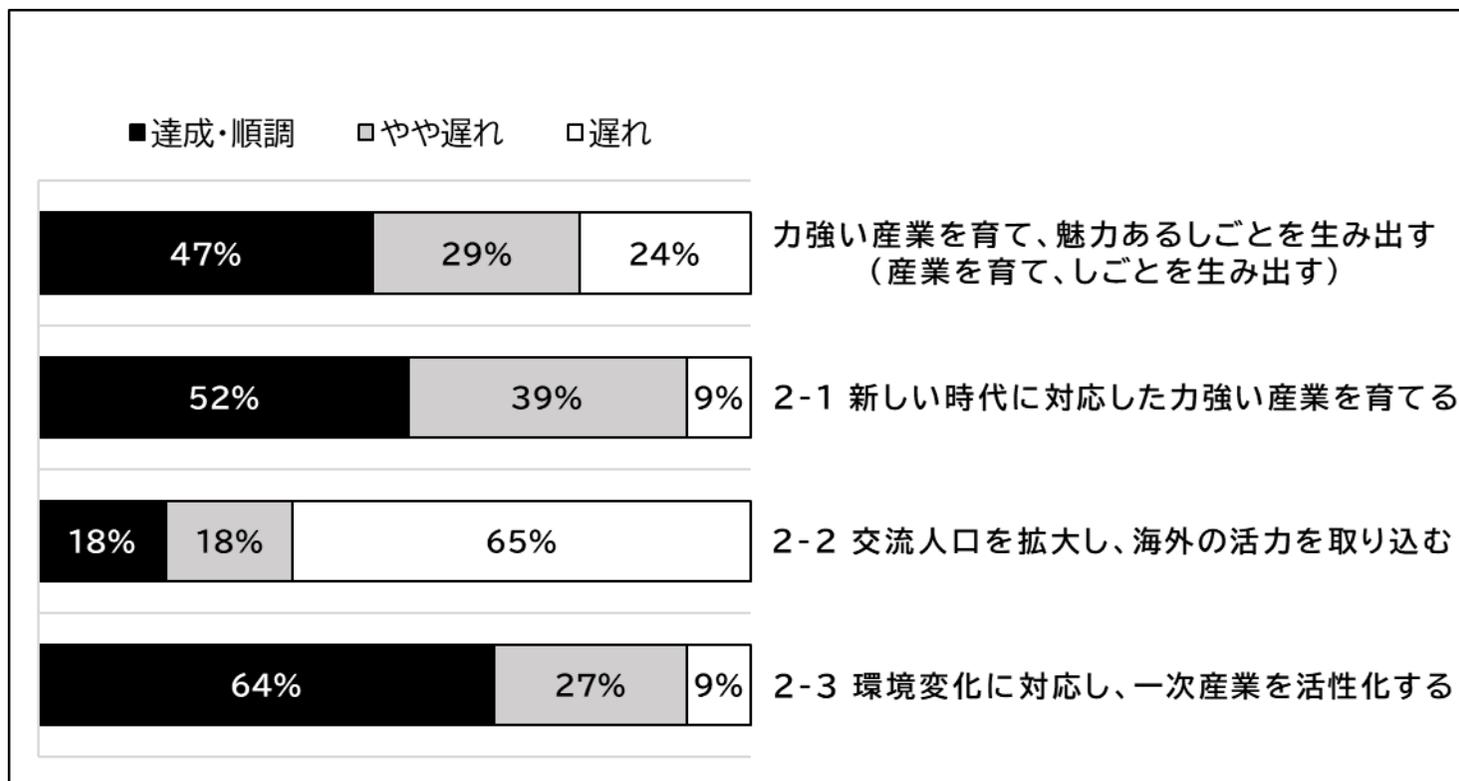
【図2】 「1 地域で活躍する人材を育て、未来を切り拓く」の基本戦略別の指標の進捗状況



【2 力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す】

- 基本戦略2-1では、前年度から達成・順調となった割合が63%から52%に11ポイント減少、やや遅れとなった割合が25%から39%に14ポイント増加となっており、前年度から進捗状況に遅れがみられる。
- 基本戦略2-2では、構成の割合に変化はなく、前年度と同様の進捗状況となっている。
- 基本戦略2-3では、前年度から達成・順調となった割合が59%から64%に5ポイント増加、遅れとなった割合が18%から9%に9ポイント減少となっており、進捗状況に改善がみられる。

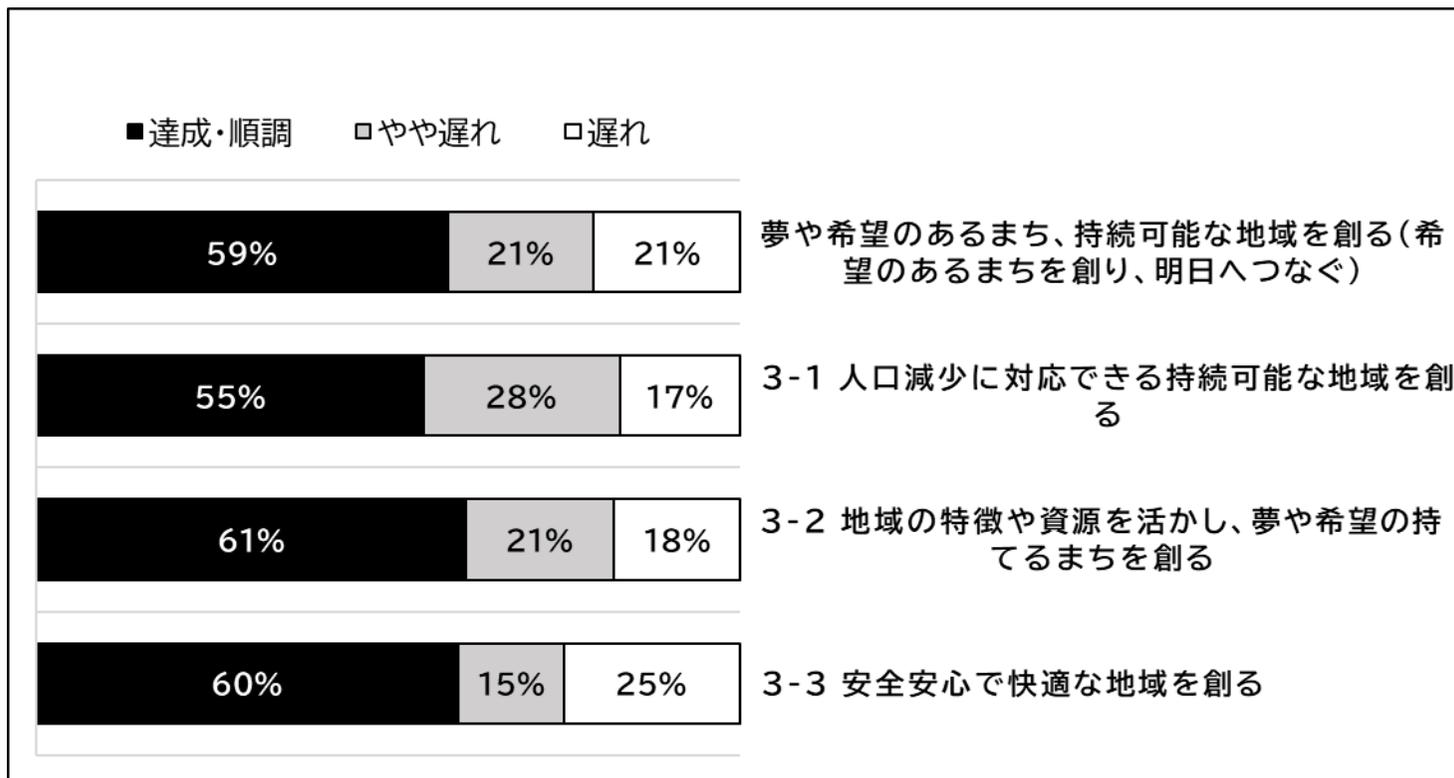
【図3】 「2 力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す」の基本戦略別の指標の進捗状況



【3 夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る】

- 基本戦略3-1では、前年度から遅れとなった割合が14%から17%と3ポイント増加したものの、順調・達成となった割合が48%から55%に7ポイント増加しており、進捗状況に改善がみられる。
- 基本戦略3-2では、構成の割合に変化はなく、前年度と同様の進捗状況となっている。
- 基本戦略3-3では、前年度から達成・順調となった割合が53%から60%に7ポイント増加、遅れとなった割合が28%から25%に3ポイント減少となっており、進捗状況に改善がみられる。

【図4】 「3 夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る」の基本戦略別の指標の進捗状況



6 政策横断プロジェクトの進捗状況

部局横断的に取り組む7つの政策横断プロジェクトの進捗状況については、プロジェクト毎に設定した指標の進捗状況等を基に総合的に評価しています。

内容については、別添の施策の進捗状況調書（全体版）の政策横断プロジェクトの調書（P. 64～P. 71）のとおりです。

7 地域別計画の進捗状況

県内各地域の特色ある地域資源や特性を活かした個性的な地域づくりを進め、地域活性化を図るため、県内7つの地域毎に、地域の特徴的な取組の方向性を示す7つの地域別計画を策定しています。その地域別計画の各地域のめざす姿として設定した指標の進捗状況は、別添の施策の進捗状況調書（全体版）の地域別計画の調書（P. 72～P. 79）のとおりです。

評価結果は、県民センター（本庁）及び行政資料コーナー（長崎を除く各振興局）に備え付けるほか、県のホームページにも掲載しています。